



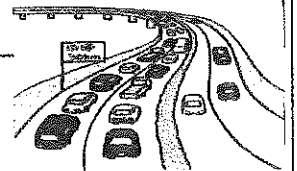
# 高速しが

平成30年  
10月号

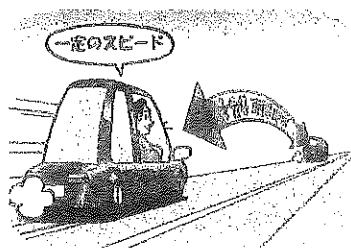
発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

## 渋滞中の追突事故に要注意!!

高速道路の運転は、時間経過によって高速への慣れが生じ、誰もが漫然運転という「高速病」にとりつかれます。渋滞発生時の電光表示や上り坂付近、SA・PAの流入部など、渋滞が発生しやすい箇所では特に気を引き締めて運転してください。渋滞後尾での追突事故は、高速度のまま追突するため重大事故につながります。



### 渋滞に遭遇した時のポイント



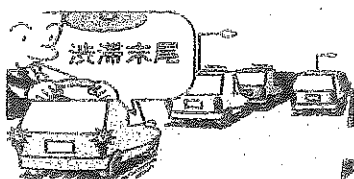
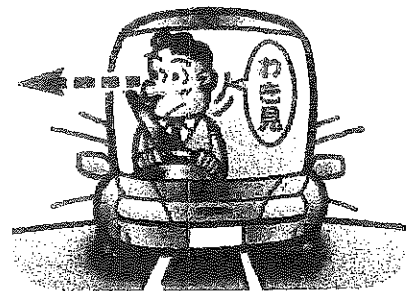
#### 車間距離は十分に

特に高速道路では、スピードが速くなるため停止距離も長くなります。渋滞で追突事故を起こさないために前方車両と十分な車間距離をとりましょう。

#### 脇見をしない

景色に気をとられたり、車内の物をとるなど、視線を前方からそらしてちょっとだけと、脇見をしてしまうと車は思った以上に進んでいます。

脇見をしないで運転に集中しましょう。



#### 後続車に合図を

渋滞を発見したら直ちにハザードランプを点滅させ、後続車に渋滞の発生を早く伝えましょう。

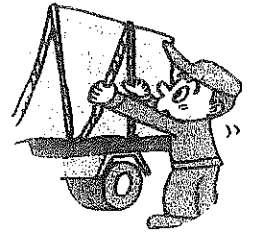
高速道路では、最新の交通情報をこまめにチェックし安全運転に活用しましょう。



# 危険!! 積み荷の落下!!

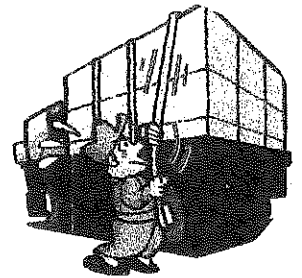
高速道路での積み荷の落下は後続車両の事故を誘発する危険な状況ですが、ロープ掛けが緩かったり、シートをかけていなかったり、という初歩的なミスによる事故が後を絶ちません。

落下物は落とし主の責任です。出発前の積み荷のチェックはもちろん、長距離運送するときには、休憩時以外にもSA、PAで必ず積み荷の再点検をしてください。

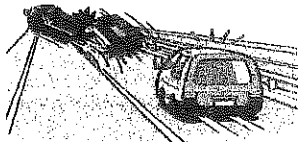


## 積み荷の落下を防ぐため

- ◎車の運転前に、積み荷の積載状態を点検しましょう。
- ◎幌、シート、ロープ等をきちんと掛けて積み荷が飛ばないようにしましょう。



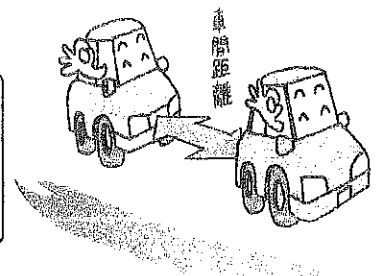
## 落下物を発見したら



- ◎道路緊急ダイヤル（#9910）、料金所の係員、最寄りのSA・PAの非常電話で情報提供をしましょう。

## 落下物事故に遭わないために

- ◎車間距離を十分に確保しましょう。
- ◎制限速度を遵守しましょう。
- ◎脇見をせず運転に集中しましょう。



## 落下物事故に遭われた場合は



- ◎路肩等の安全な場所に避難し、110番または非常電話で通報しましょう。

☆落下物は落とし主の責任です!!☆